

信頼情報を基にした業務高信頼化方式

A Method for Reliable Business Operations Based on Trust Information

角田 忠信^{*†} 山口 純平^{*} 坂巻 慶行^{*} 山本 里奈^{*}
Tadanobu Tsunoda Jumpei Yamaguchi Yoshiyuki Sakamaki Rina Yamamoto

兒島 尚^{*}
Hisashi Kojima

キーワード トラスト, ワークフロー, ビジネスプロセス

あらまし

COVID-19 パンデミックの影響で、多くの企業がリモートワーク化を進めている。直接の会話や相互確認ができない状況において、企業の担当者が正しく業務を行うかを確認することが難しい。とくに複数の担当者から構成されるワークフローにおいては確認不足による作業ミスが起こりやすい。また、ミスによるワークフローの手戻りや作業遅延が発生する可能性もあり、これらによって業務の信頼性が損なわれる可能性がある。このような課題を解決するため、本稿において我々は信頼情報を用いた業務の高信頼化手法を提案する。本手法では各担当者の業務内容に対するスキルの信頼情報やワークフロー自体の信頼情報をシステムが評価し、その情報に従って業務実行をシステムが制御する。これによりワークフローが改良され、業務全体の高信頼化を実現する。

^{*} 富士通株式会社, 川崎市中原区上小田中 4-1-1, Fujitsu Limited, 1-1, Kamikodanaka 4-chome, Nakahara-ku, Kawasaki

[†] ta.tsunoda@fujitsu.com